

至五ヶ所浦

南伊勢町 古和浦 お散歩 マップ

発行 南伊勢町観光協会
TEL 0599-66-1717

ログコテージ &
喫茶 & 食事
とちの木



古和浦から少し離れた栃木竈地区の
一帯にログコテージ、喫茶、BBQ設備、
カラオケを完備。コテージは大小7
棟あり、ツーリングや釣り人が快適
に泊まれる。向かいの喫茶店では食
事はもちろん、おいしいおつまみも
充実。一人旅からグループまで様々
なスタイルの旅人を歓迎している。

通り過ぎるだけではもったいない

レトロな町並みと名店を巡ろう。

こわうら
古和浦にようこそお越しくございました。
ここは奥深い入江に佇む漁業の町です。

格子状の路地を歩けば
漁村の息使いが聞こえてきます。

ぎゅっと小さな町ですが
本物の味や名店がしっかり残り

確かな独自性と町の誇りを
垣間見ることができます。

余裕があれば、自然散策もオススメ。

タイムスリップしたかのような
濃密な時間をお楽しみください。

古和浦湾

海の前にはどかんと山があり、伊勢志摩国立公園らしい自然の織りなすリアス式海岸の特有性を実感することができる。また湾内の座佐浜や薄月濱、湾外の芦浜など海跡湖をともなった手つかずの浜も魅力。湾口が狭く波が静かなのでカヤックを楽しむ人も多い。筏釣りや船、磯釣りなど多くの釣り客で賑わう。

だいわまる

海上釣堀 大和丸

古和浦は釣り業界では有名な人気スポット。ここ大和丸の海上釣堀は養殖魚に加え、大物天然魚も豊富に泳がせている。釣果情報も随時WEBで更新中。



あじやかます等、一般的な干物に加えて「さめたれ」や「まんぼう」など、この地域ならではの希少な干物を買うことができる。運が良ければ店主が店先で魚を炙っている所に遭遇できる。さめたれのお茶漬けは、絶品。

さごひちや 三五七や



てっぱんやきんとき 鉄板屋金時



ふわふわのお好み焼き、「金時焼き」をお母さんが丁寧に焼いてくれる。人気は定番の「豚」。夜は居酒屋にもなり、旬の海の幸が楽しめることもある。

お母さん朝市



地元のお母さんが持ち寄った新鮮な野菜や、お惣菜、加工品などが並ぶ無人市。野菜のほとんどは「100円」。支払いは筒穴にお金を入れる方式。地元主婦にも隠れた人気スポット。

きゅうや 久屋

明治40年頃創業の歴史ある干物店。鮮魚も扱う。古和浦の干物は「特に美味しい」と魚にはうるさい町民からも絶大な支持を集めるが、こんな小さな地区で3つの干物屋が残っているということにも驚かされる。地物にこだわり、塩分控えめの味付けは都会の人にも人気が高い。



しょうざや 庄三屋

路地に同化するように佇んで、歴史ある空気感を蓄えながら営業を続けている。創業は百年程前。店の奥ではレトロな掘り出し物を発掘できそうな予感がぶんぶん。一見の価値あり。日替わりで手作りお惣菜や手作りパンなどが人気。



でばり商店

民家っぽくもあるがよくみると「でばり商店」という軒暖簾がみえる。地元のよろず屋。営業中の印はカーテンが少しだけ開いていること。入り口には手すりがついており、常連さんへの気遣いがうかがえる。



ふるさとずし 古里寿司

地元の人々が定時になると、わらわら集ってくる酒場であるが、知る人ぞ知る寿司屋の名店。無口な店主が地魚の朴訥な寿司を握ってくれる。地元の催事出店の際にはちらし寿司や巻き寿司があつという間に売り切れてしまう。昼間でも(暖簾が出てなくても)、ランチ営業してくれる場合がある。釣った魚の持ち込みにも対応してくれるとの情報あり。勇気を出して声をかけてみよう。



まきくや

老若男女普段着からお洒落まで地元のニーズに答え続ける古くからの衣料品店。ご主人は地元の山をこよなく愛し、ハイキングコースの整備や看板設置なども行なっている。オススメの山を聞くのも楽しい。



古和浦漁港

荒天にも強い釣り場。遠方からも釣り人が多数訪れる。堤防釣りは協力金500円が必要。夜釣りは禁止となっているため注意。

へい マル平商店

旬の魚にこだわり、地物にこだわり大量生産では決してマネのできない手法でコツコツ真面目に作る干物屋さん。常連さんの好みの塩加減や好物を熟知しており、地元ファンも多い。卸販売はしておらず、ここだけでしか買えない。全て量り売りとなっており、年代物の計りとそろばんが今でも現役で活躍している。



ニラハマ展望台

展望台というと車から降りて、少し歩かなければいけない場所が多いが、ニラハマ展望台は車から降りて3歩で絶景に出会うことができる。古和浦の静かな入江の理由や地球のまんまる感に浸るには最高の場所である。お弁当を持って出かけたいポイントNo.1。



ぼれる 波麗路



キャッチコピーは「あなたの町の便利なお店」。喫茶、食事のみならず、古和浦の情報発信基地としてなくてはならない存在。この地区のことを知りたければ、まず寄るべし。人の良い店主が笑顔で対応してくれる。釣り人気メニューは、釣ってきた魚をお任せで料理してくれるサービス。



サンバードコトブキ

南伊勢町内で4店舗を展開するローカルチェーンスーパー。古和浦のデパートともいわれる。日用品、食品、生鮮食品、お惣菜等一通り揃う。

すしともりよかん 寿し友旅館

古和浦の銀座通りと呼ばれる通り、釣り人の集う老舗旅館。宴会場、カラオケサロン、麻雀室、うず潮風呂という昭和レトロ感の漂う充実の設備はオールドファンにはたまらない隠れ宿となっている。名物は秘伝の出汁巻き卵で巻いた「太巻き寿司」。新鮮な海の幸とセットで是非食べていただきたい一品。

熊野脇道(近畿自然道)

木立の間から海を感じながらテクテク歩く遊歩道。道が狭く、途中少し不安になる時もあるが、木立が途切れた時に眼下に広がる熊野灘の眺めは感動もの。

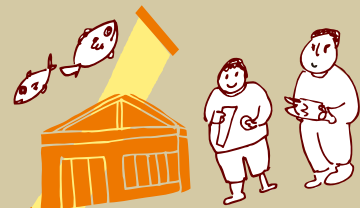
不動の滝

地元の人からは「お不動さん」と呼ばれ親しまれ、毎月28日にはお餅と共に参りが行われている。雄滝と雌滝の二筋からなり、「長寿の水」「美容の水」などと称される。車を止めて10分ほどで辿り着ける為、手軽なハイキングスポットとしても人気。



古和浦未来クラブ

土日限定オープン市の。伊勢エビ、タコ、シマアジなど、新鮮な旬の地魚や干物、季節野菜の農産物等が並ぶ。外のベンチで絶景を眺めながらぼーっとするのもいい。



まるよし渡船

筏と船釣り、両方が楽しめる渡船屋さん。無料仮眠所やシャワー室も完備。年間通じて行っているチヌ釣り大会も大好評。釣果情報は随時WEBで更新中。夏休み中の小学生は筏釣り無料という太っ腹な心意気も嬉しい。船でしか行けない海水浴の送迎もしてくれる。



新桑竈集落

「さらくわがま」と読む。平家伝説が残る集落。座佐の高(ざさのたか)、姫超山へのトレッキングの拠点としてオススメ。



イラストの都合上、実際の距離感とは異なりますので、ご注意下さい。地図を見る時は、立ち止まってご使用ください。